

工事に伴う安全対策書

1. 工事期間中は、常時現場監視人を置き、十分な施工管理および安全防災管理に努めます。
2. 工事期間中は、原則として、毎日工事打合せを行い、事前に作業内容、防災安全対策を充分検討し、打合せを行います。
3. 配管工事に先立ち、配管内の滞油は窒素により当該タンクへ圧送します。
4. 現場内での裸火使用は有りません。
5. 既設基礎の撤去工事等コンクリートのハツリ作業時は、ハツリ面に散水を行い、火花の発生を防止します。
6. ハツリ作業を行う場合は、その都度ガス検知を行い、常に現場の安全状況を確認して作業を行います。
7. 消火栓等の消防施設の周囲は、消防活動上必要な保有空地を確保して、工事を行います。
8. 工事期間中は、常時第5種粉末消火器を各工事区画毎に、2本以上設置して作業を行います。
9. 重機を使用する際は、転倒防止措置、立入禁止措置等の安全対策を行います。